

取扱説明書 1 設置方法

- 本書は、レインバンク 地上設置型150 SW-1001を正しく設置して頂くための説明書です。
- ご使用に関する説明書は、別途「取扱説明書2 ご使用方法」に記載されています。良く読んで、予測される危険などを回避して、正しく安全にご使用ください。

取水器取り付け可能なたてとい

●丸たてとい

直径60mm（円周185mm～190mm）

●角たてとい

断面形状：1辺の長さ60mmの正方形

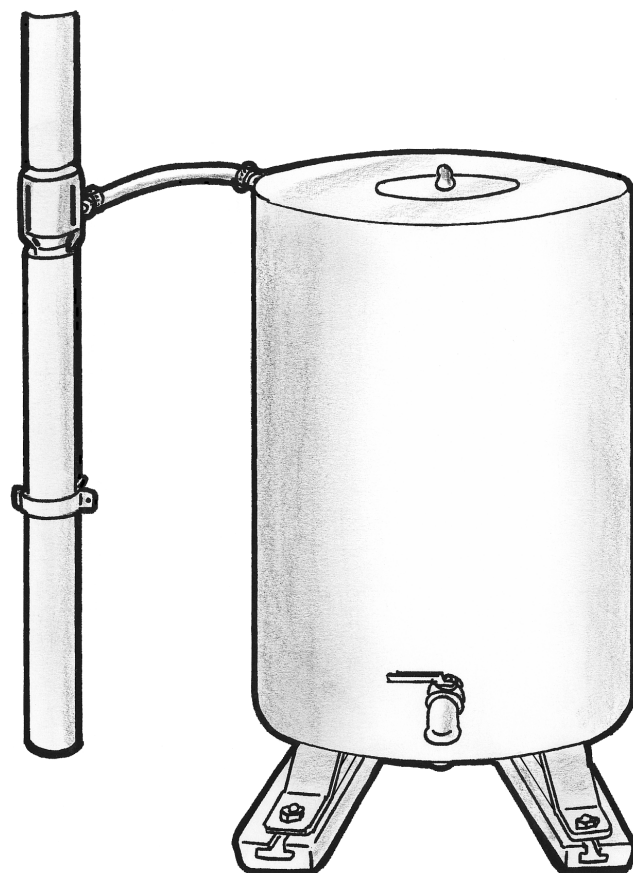
- お取り付けを施工業者に依頼する場合は、本書をお渡しください。
- ご自身で設置する場合は、付属品以外に必要な部品や工具を、本書をお読みになり事前にご準備ください。
- この説明書には下記のシンボルマークを使用しています。各項目を良く読んで正しく理解してから作業やご使用を開始してください。

⚠ 拡大損害が予想される事項

⊘ 禁止行為

❗ 特に良く読んでいただきたい項目

- 第三者に譲渡される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は大切に保管してください。



この度は、レインバンク 地上設置型150 (SW-1001) を
お買い上げ頂き、ありがとうございます。この商品は、
雨水を貯留して、植木などの散水、清掃用水、防火用水、
災害用水などにご利用頂くために開発されました。
設置に際しては、当説明書を良く読んで、正しく安全に
作業を行ってください。

設置に際しては、3ページ記載の工具等が必要になります。
設置方法に応じて用意するものが異なりますので、本書を
良く読んで、ご確認ください。

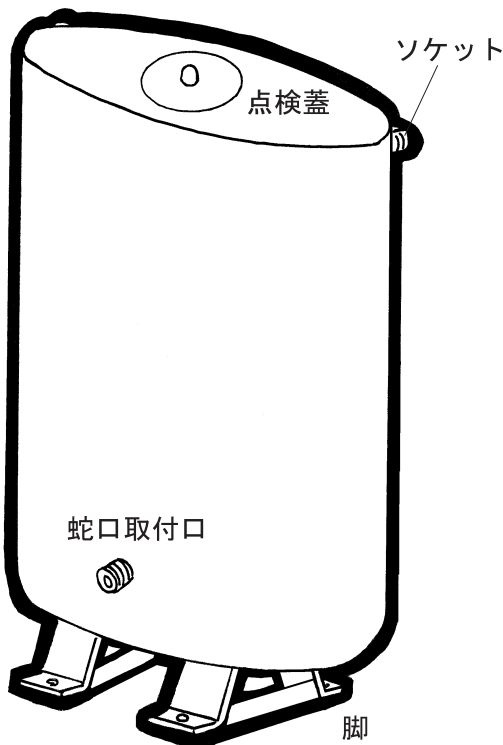
あまみずちよりゅう
雨水貯留タンク

レインバンク
地上設置型 150

【付属品と各部の名称】

レインバンク本体 (貯留槽)
貯留量

- ・最大 150 リットル
- ・有効容量 120 リットル
- ・沈殿槽 30 リットル



(本体重量 17kg)

ゴミ受け(ステンレスメッシュ)



ホースバンド



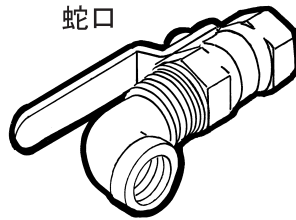
水抜きキャップ

※レインバンク本体に取り付けてあります

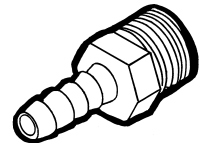


プラグネジ

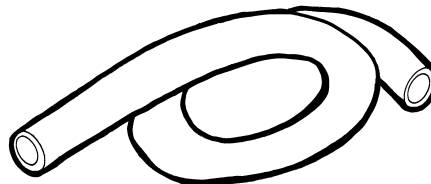
蛇口



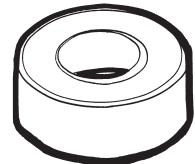
ホースニップル (接続口)



ホース (1m)

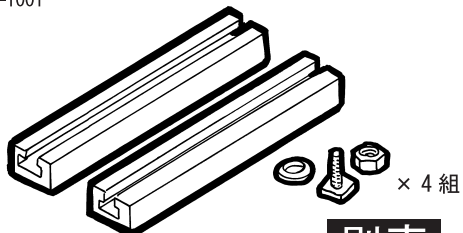


シールテープ



●別売のスライドブロック (ステンレス製
ボルトナット付き) をご用意ください。

サイズ: 100 × 100 × 500 (mm)
品番: PW-1001



スライドブロック

別売

■本体および付属品を参考図に照らして
ご確認ください。

不足品のある場合は、お手数ですが、
お買い求めの販売店もしくは当社にお
申し出ください。

■スライドブロックをご用意ください。
詳しくはP 4 をご参照ください。

取り付け作業の前に . . .

 良く読んで、予測される危険を回避して、正しく取り付け、設置ください。



警告 重大な事故の原因となります。

- 本体は空の状態でも重さ 17kg あります。持ち上げたり移動・設置する場合は、必ず二人以上で作業してください。一人で持ち上げたり移動すると、腰を痛めたり、万一落下させると、大ケガの原因となります。
- この貯留タンクは満タン時には総重量が 167kg になります。安易な設置では転倒などにより、重大な結果に至ることが予想されます。当説明書の指示に従い、正しく設置してください。
- 雨水を直接飲用や調理に使用することは、衛生上不適当です。災害時などで、やむを得ず飲用や調理に利用する場合は、十分に煮沸殺菌してからご利用ください。
- 簡易設置される場所が舗装面でない時には、下地を良く踏み固めてからできるだけ平面にして設置してください。
不十分な状態で設置されると作業中や使用中に重さのために倒れて重大な事故の原因となります。
傾斜面の場合は、取付が水平になるようにしてください。
- お子さまの遊び道具にさせないでください。
- 雨水貯留タンクです。ガソリンや灯油、その他薬品などの貯留には使用できません。



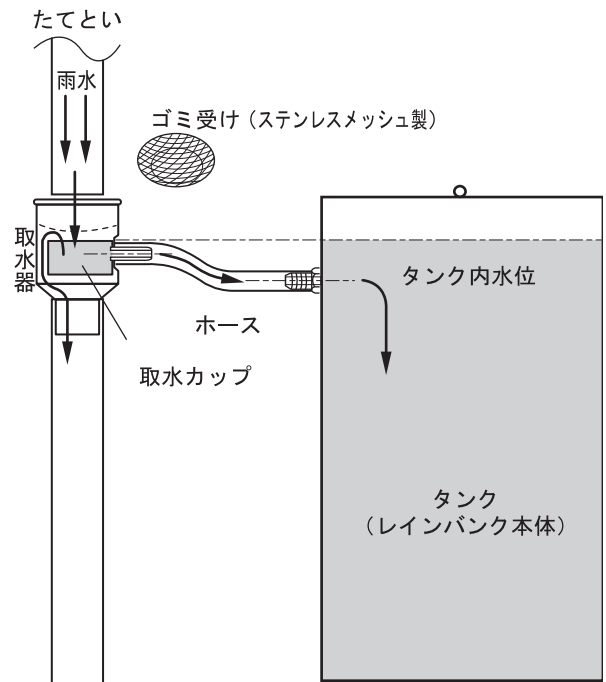
注意 ケガや器具損傷などの原因となります。

- ベランダなど、漏水による被害が想定できる場所には設置しないでください。
- たてといの弾力性がなかったり変色している場合は、たてといの老朽化が予想されます。このようなたてといは、切断や取り付けの際に破損することがありますから、新しい物と交換してからお取り付けください。
- この商品は取水するユニット（取水器）と雨水貯留タンク（レインバンク）により構成されています。取り付け位置関係を誤ると正しく機能しません。この説明書を良く読んでから、正しく設置してください。
- 設置後は、ご利用になる方に必ず、別途ご使用方法解説書を渡し、良く読んでからご使用を開始させてください。
- 蛇口などは、取り付ける際にぶついたり無理にねじ曲げると損傷する原因となります。ていねいにお取り扱いください。
- たてといを切断加工する際には、ご使用になる金ノコなどの工具や切断した雨とい（たてとい）のお取り扱いにご注意ください。特にお子さまなどが周囲にいる場合は安全性に配慮し、切断した『たてとい』などを遊び道具にさせないでください。
- たてといの切断面は手指などを傷つけることがあります。切断加工後は紙ヤスリなどで、ざらついた部分を取り除いてください。使用中にゴミ受け（ステンレスメッシュ製）のゴミなどを取り除く際にケガをする原因となります。
- できるだけ直射日光の当たる場所を避けてください。貯留タンク内が空の状態でも夏の強い直射日光を受けると本体が高温になり、直接触れるとヤケドなどの原因となります。



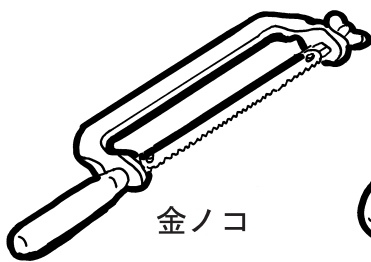
構造と機能

雨とい(たてとい)に取水器を取り付けます。降雨時には、取水器と貯留タンクをつないだホースを介してタンク本体に雨水を導き貯留します。雨水供給は取水器とタンク本体との落差により行われます。また、オーバーフローもタンク内の満水レベルと取水器の取水カップを一致させることによりタンク内のレベルを維持するように設計されています。このため、取水器の取り付け位置(特に高さ)は大変重要です。設置の際にはこの位置関係に基づき、たてといの切断位置などを指定しています。取水器には脱着可能なゴミ受け(ステンレスメッシュ製)が取り付けられていますので、枯れ葉などが貯留タンクに入ることはありませんが、網目より小さなゴミは取り除くことができませんので、定期的に本体底部の水抜きキャップを外し、お手入れを必要とします。設置する際には、そのようなメンテナンスにも配慮してください。

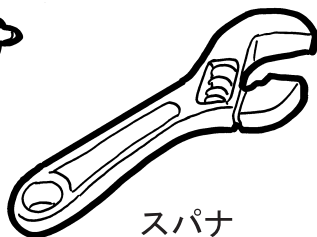


オーバーフローした雨水は、たてといに戻されますので、タンク周辺に雨水があふれることはありませんが、接続部の緩みや蛇口の閉め忘れなどによる漏水が原因で拡大損害の恐れのある場所は設置場所として不適當です。さらに、タンクの設置位置が低すぎても、実際にご使用になる場合、バケツなどが蛇口の高さに合わず使いにくくなることもあります。下地がコンクリートの場合でも『スライドブロック』をご使用になることをお勧めします。

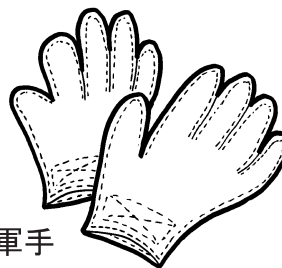
組み立て、設置には下記の工具をご用意ください。



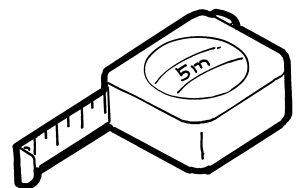
金ノコ



スパナ



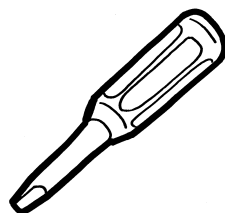
軍手



スケール



紙ヤスリ



⊖ マイナスドライバー

- 金ノコ(雨といを切断するのに使用します。)
- 紙ヤスリ(雨といの切断面を加工するのに使用します。)
- スパナ又は大きめのペンチなど(ボルトを締めるのに使用します。)
- スケール(取り付け位置を決めたり、雨といの切断寸法を測るのに使用します。長さ1m以上の物をご用意ください。)
- マイナスドライバー(ホースバンドのネジを回すのに使用しますので、大きめのものをご用意ください。)
- 軍手(作業時には軍手を着用してください。)

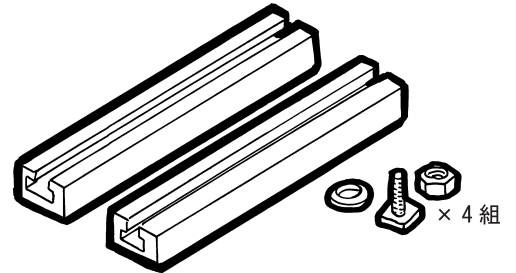
組立と設置方法

お取り付けに際しては、P. 2の諸注意や下記に記載した事項を良く読んで、正しく理解されてから作業を開始してください。作業には十分な広さの場所を確保し、安全に十分配慮してください。



本体を一人で持ち上げたり移動することは重大な事故原因（腰を痛めたり落下転倒による事故）となります。必ずお二人以上で作業を行ってください。

別売のスライドブロック（2個組、ステンレスボルトナット付き）が必要です。
スライドブロックは下記の物をご用意ください。
品番：PW-1001（2本組）
サイズ：100 × 100 × 500（mm）
（ステンレス製ボルトナット付き）



組み立て・取り付けの手順

1. 設置場所の確認

本体は満水時には総重量 167kg になります。

- タンクの設置場所は、タンク背面に壁面があり平らな場所をお選びください。
設置場所が柔らかい地面などでは不安定で、使用中にも大変危険です。地ならしをおこない、さらに細目の砂利などを敷いて十分な下地を造ってください。
- 傾斜面の場合は、平らな水平面になるようにしてください。
- できるだけ直射日光の当たらない場所に設置してください。（直射日光によりタンクが高温になります。）
- メンテナンスがしやすい場所をお選びください。
- 雨といには枯れ葉などが入り込まないように網をお付けいただくことをお勧めします。
- ベランダ排水のたてといでは、ベランダを清掃した際の汚水が流れてきますので、お避けください。

2. レインバンク本体の組み立て

図を参考に付属品を取り付けてください。

- スパナなどを使用して確実に固定してください。
- 梱包に使用しているビニールや段ボールを下に敷いて作業すると、本体を傷つけません。

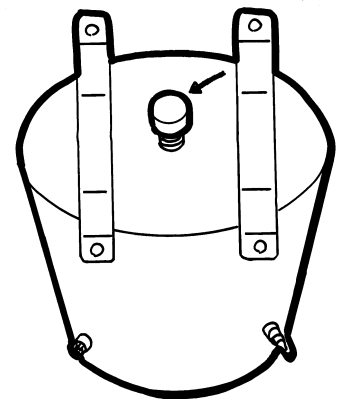


●各部品を取り付けた後に倒したり各部に荷重を掛けると、部品の損傷する原因となります。

①水抜きキャップの確認

水抜きキャップはレインバンク本体に取り付けた状態で出荷しています。キャップの緩み等がないか確認してください。

水抜きキャップ

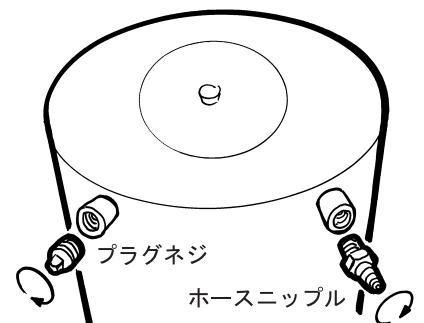


●後日、メンテナンスなどで取り外しますから、工具で無理に締め付けると、取り外しにくくなります。

②ホースニップルとプラグネジの取り付け

本体を起こして、本体背面上部にあるソケットに取り付けます。取水器側にホースニップルを、反対側にはプラグネジを、取り付けます。

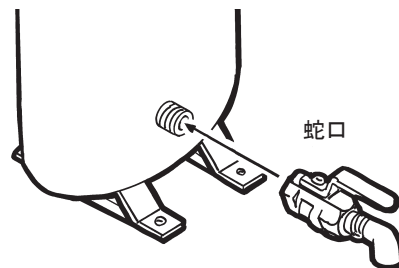
- ホースニップルとプラグネジのねじ切り部にシールテープを巻いて漏水処理を行ってください。



③蛇口を取り付けます。

本体前面下部に蛇口を取り付けます。

本体側のねじ切り部分にシールテープを巻いて取り付けてください。



注意

蛇口は精密部品です。たたいたり、落としたりすると損傷する原因となります。

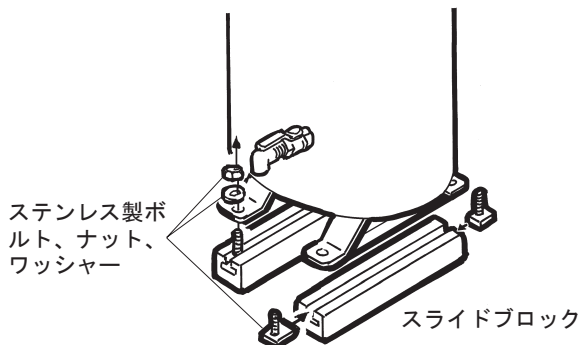
3. レインバンク本体をスライドブロックに取り付けます。

スライドブロックにネジを通し、並行に置きます。

お二人で作業する場合は、あらかじめ左右のスライドブロックの間隔をネジのセンター間に調整しておく作業がしやすくなります。

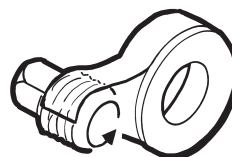
三人いる場合は、二人で本体を持ち上げて、もう一人がスライドブロックを合わせます。

ネジは、仮止め（ゆるめに止めておく）し、四本とも位置が決まってから最後にスパナを使用し、しっかり固定してください。



シールテープの使い方

図のようにテープの端をねじ切り部に押しつけ、テープの端を押さえながらねじ切り部分に沿って、2～3回テープを強めに巻き付けてください。ネジ溝が見えるように強めに巻いてください。最後に、切り取り部分も溝になじむように押しつけて仕上げます。



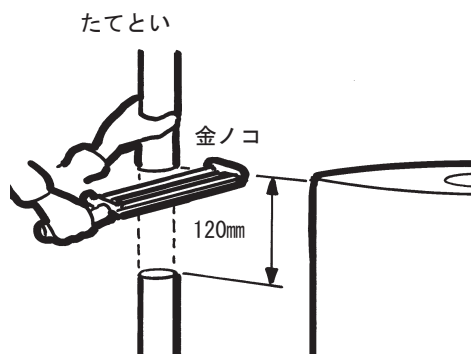
警告

●移動や持ち上げる際は、必ず二人以上で行うこと。また持ち上げたり置く時には手指や足を挟まないように十分注意すること。安易に行うと、重大な事故の原因となります。

4. 取水器の取り付け

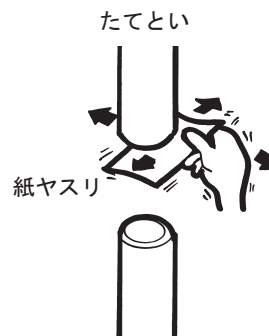
①たてといを切断します。

3ページの『構造と機能』および右図を良く見て、たてといを金ノコで切断します。



低すぎたり高すぎると、オーバーフローなどの機能が十分に機能しません。

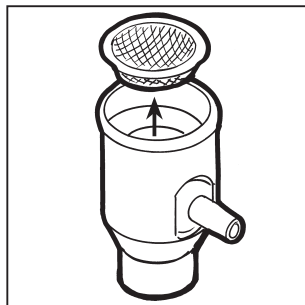
②切断面を紙ヤスリで、ひっかかりの無いように、ていねいに仕上げてください。



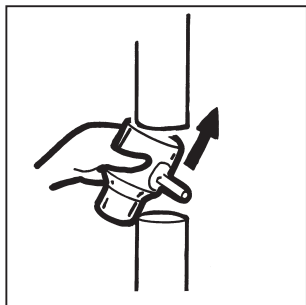
注意

切断面を仕上げないと、ゴミ受けの銅メッシュを脱着する際に手指をケガする原因となります。

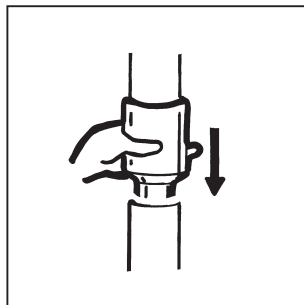
③図のように取水器をたてといに取り付けます。



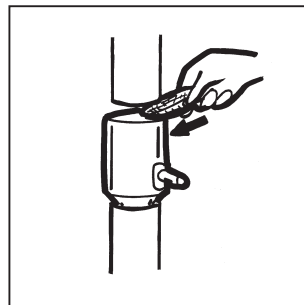
(1) 取水器より
ゴミ受け(ステンレスメッシュ)
を取り出します。



(2) 上側のたてといに取水
器を上に向けて差し
込みます。



(3) 取水器の下部(細くなっ
ている部分)をたて
といの下側部分に差
し込みます。

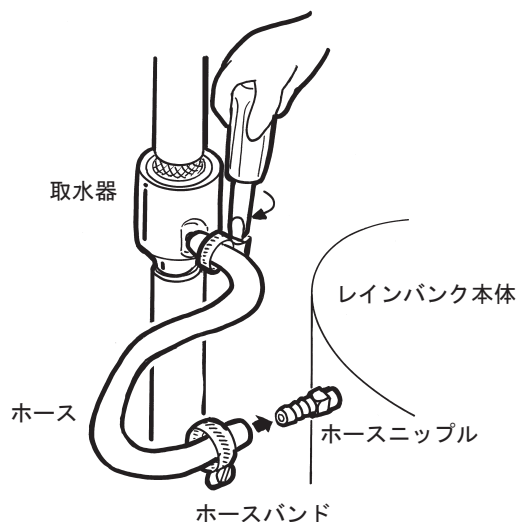


(4) 取り外したゴミ受け
(ステンレスメッシュ)を取水器
に戻します。

④ホースを取り付けます。

取水器とレインバンク本体のホースニップルを付属のホースで接続します。

- ホースはたるまないように、適度な長さに切ってください。
- ホースの両端にホースバンドを通して、ホースニップルに差し込みホースバンドのネジをマイナスドライバーで時計方向に回して、固定してください。



以上で設置は完了です。



- 各部品が正しく取り付けられていることをご確認ください。
- スライドブロックのがたつきや取り付けネジの締め付けを再度確認してください。
- 水道からホースなどで取水器に水を流し、レインバンクの状態を確認していただくと、より確実です。(※1)
特に水抜きキャップの取り付け具合(水漏れの有無など)や蛇口などの水漏れを確認してください。

ご使用方法については、別紙「取扱説明書2 ご使用方法」に記載しています。ご使用になる前に必ずお読みになり、正しく安全にレインバンクをご使用ください。

尚、施工を受注された施工業者の方は、施工完了後に、前記の試験(※1)を行い、正しく施工が完了していることをご確認の上、ご使用になる方に、各部分の説明、諸注意などの重要事項を本書を添付し、ご案内ください。
さらに、ご使用方法の説明書を必ずお渡しいただき、使用方法やお手入れ方法、禁止行為などを、ご説明ください。

仕様

品名品番：雨水貯留タンク「レインバンク 地上設置型150」SW-1001

用途：雨水貯留用タンク

本体材質：ステンレス (SUS304)製

本体重量：約17kg

本体寸法：(高さ)1,075mm (幅)650mm

(奥行)343.5mm

雨水貯留量：最大容量150リットル

有効容量120リットル (沈殿槽30リットル)

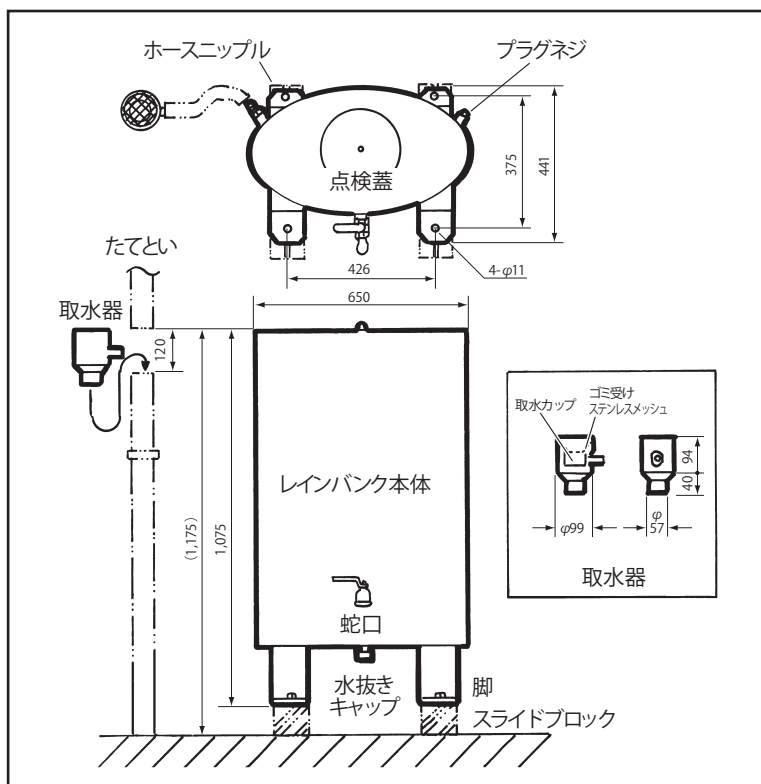
取水器：たてとい取り付け用取水器

適合たてとい：(塩ビ製たてとい) 丸 (直径約60mmもしくは外周

185~190mm)と正方形 (1辺約60mm)

ゴミ受け：ステンレス製

日本製



※上記仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

この商品に関するお問い合わせは:

製造発売元



雨のみちをデザインする

株式会社 タニタハウジングウェア

本社:〒174-8601東京都板橋区東坂下2-8-1

CS推進課:  0120-011-849

<http://www.tanita-hw.co.jp>

ISO9001審査登録